

# チルドレンファースト 子供政策の加速に向けた論点整理（概要版）

## 論点整理の位置づけ

今回の「チルドレンファースト 子供政策の加速に向けた論点整理」において、子供を取り巻く様々なデータや有識者の意見、国内外の事例等を整理しながら、**取組の現在地**と、都の子供政策を加速するための**政策強化に向けた具体的な方向**を示し、子供政策の更なる加速につなげていく

## I 「チルドレンファースト」を社会の共通認識にする


### 子供政策の基本スタンスと政策展開のアプローチ

#### 子供政策の基本スタンス

子供を**主役**に、**ステージ**を通じた**一貫したサポート**により、**全ての子供たちの可能性を育んでいく**

- ✓ 子供を**客体**でなく**主体**として捉え、生まれてから幼児期、学童期、青年期など、**ステージ**を通じて**一貫してサポート**し、誰一人取り残すことなく、**全ての子供たちの可能性を大切に育んでいく**
- ✓ **エビデンス**に基づき、**子供の実情**や抱える課題を**的確に把握**し、**子供に寄り添った子供のための実効性ある政策**を練り上げ、**機動的に展開**していく

#### 政策展開のアプローチ

 **都政の政策全般を「子供目線」で捉え直す**

- 子供の目線から、政策分野を越えた**新領域の政策**を創り上げる
- **子供の参加**や**子供との対話**を通じて、政策の質を高めていく

 **多様な主体と協働・連携を深め、社会全体で子供へのサポートを強化**

- **区市町村**と丁寧**に意見交換**し、施策立案等に活かす
- NPO、民間企業、大学など、**社会資源**や**地域の力**を活かす

 **DXの推進**により、**新たな時代**にふさわしい**取組**を展開

- デジタルの力を活用しながら、**子供のQOL**を高める**取組**を実践

### 子供政策連携室を核とした、子供政策の総合的推進

#### 企画立案・総合調整機能

子供や子育て家庭が直面する課題は**複雑化・複合化**

**子供に関する総合的・定点的な実態調査**  
子供に関する実態や意識の把握を通じ子供が直面する課題の見える化

**有識者ヒアリング**

**国内外の先進事例調査・視察**

**エビデンスに基づいた新しい施策**の企画立案、各局への提案

各局における**子供の参加、対話**を通じた取組を後押しし、政策の質を向上

既存の枠組みでは対応が困難な課題について、**子供政策連携室が核**となって**関係局からなるチーム**を組成し、先進的な取組にチャレンジ

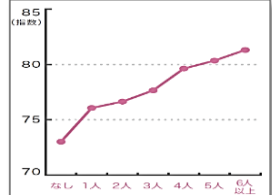
# チルドレンファースト 子供政策の加速に向けた論点整理（概要版）

## II 全ての子供の笑顔を育む子供政策の加速に向けて

【推進チームにおける組織横断的な取組の実践】～既存の枠組みでは対応が難しいテーマごとに関係局からなる6つのチームを組成～

### ネウボラの仕組み

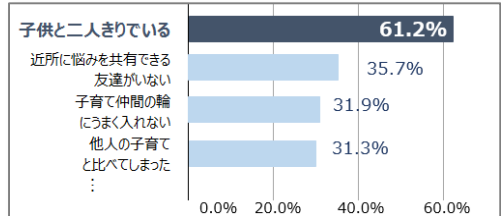
養育者が「困った時に頼れる人の数」と子供の幸せ指数との関係



(資料) 東京ティーンコホートHPより引用

### 人と人とのつながりが幸福度を高める

どんなときに「孤立や孤独」を感じるか



(資料) 地域コミュニティ「ピアッツァ」調べ「子育て中の孤立や孤独に関する調査」(2020年10月実施)を基に作成

### 聴いてくれる存在に対する高いニーズ

子供の相談動機

動機	割合
話を聴いてほしい、誰かとつながりたい	84.4%
答えが欲しい、実際に動いてほしい	12.4%
その他	3.2%

(資料) NPO法人チャイルドライン支援センター「2022チャイルドライン年次報告書」を基に作成

### 乳幼児期の集団生活

子供の最善の利益という観点から、乳幼児期の集団生活をはじめ、全ての乳幼児の「伸びる・育つ」をサポートする取組にチャレンジ

- **子供の最善の利益を基軸**において、親の就労等の有無にかかわらず、乳幼児期から子供が多様な他者と関わり合うことができる**新たな仕組みを創出**
- 子供の「伸びる・育つ」を応援するため、**非認知能力の醸成に資する幼稚園、保育所等の取組を多角的にサポート**

### リアルとバーチャルの双方の視点を取り入れた東京ならではの“ネウボラの仕組み”を構築

**視点Ⅰ** 妊娠期から学齢期を通じた一貫した支援を実施

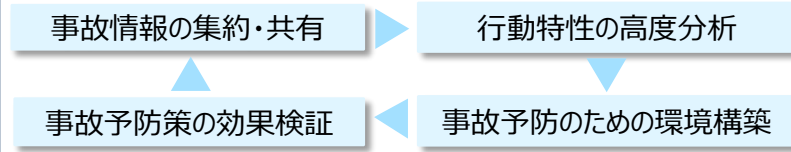
**視点Ⅱ** SNS等を活用し、多様な相談相手と「つながる」バーチャルな居場所を構築

**視点Ⅲ** DXの推進により様々な相談ニーズに対応

- **新たな人的支援**の仕組み
- **バーチャルな居場所**づくり
- ユーザーの求める情報を**プッシュ型**で提供

### 子供目線によるセーフティ・レビュー

保護者等による見守りを中心とした、これまでの子供の事故防止の考え方に加えて、**子供の成長や行動に合わせて「危ないところを変える」という考え方も基軸**に置いた**新たな「事故予防」を展開**



### ヤングケアラー

【政策強化の方向】

- 「早期把握」と「相談・支援」へのつながりの強化
- 多機関連携の具体的実践
- ヤングケアラーの実情を踏まえた多面的支援の拡充

### ユースヘルスケア

【政策強化の方向】

- 知識の定着に向けた学びの機会の活用
- 健康管理情報の更なる啓発
- 相談支援体制の機能強化
- 受診促進に向けた効果的な仕組みの構築

### 日本語を母語としない子供

【政策強化の方向】

- 日本語教育・指導の一層の充実
- 困りごとや悩みに寄り添う相談体制の強化
- 母語や母国文化の重要性の啓発推進

### 子供の笑顔につながる「遊び」の推進

追加

【政策強化の方向】

- 既存スペースの利活用
- 多様な経験の機会の創出

※**新たな課題に機動的に対応するチームを随時組成**

# チルドレンファースト 子供政策の加速に向けた論点整理（概要版）

## 【社会全体で子供をサポートする取組を充実させる】

官民一体となった  
「こどもスマイルムーブメント」を戦略的に展開

社会のあらゆる主体との連携の輪を広げる

### ➤ コア・アクションの推進

- ・ 育業しやすい社会へのマインドチェンジ  
へつなげる取組を展開
- ・ 子供や子育て世代が抱える不安や悩  
みの解消につながる取組の推進

### ➤ 参画企業・団体によるアクションの促進

- ・ 企業・団体の主体的活動に資する  
プラットフォームとしての仕組みを整備
- ・ 企業等が提供可能なリソースとそれら  
を必要とする団体等とのマッチング

未来を担う子供との  
双方向コミュニケーション・情報発信の強化

子供との双方向のコミュニケーションや子供  
たちへの情報発信を強化

### ➤ 子供の意見を聴く仕組みの構築

- ・ デジタルツール等を活用して子供の意見  
を収集し関係者が共有できる共通基盤  
を整備

### ➤ 東京都こどもホームページのバージョンアップ

- ・ 興味のあるコンテンツや相談窓口など  
のリンク先にスムーズに辿り着ける仕組  
みを構築

区市町村と緊密に連携し、  
地域の子供の笑顔につながる取組を推進

区市町村の先駆的・分野横断的な取組や、  
こどもスマイルムーブメントの参画企業等との  
コラボレーションを支援

### ➤ 区市町村の先駆的取組の支援

- ・ 地域のニーズに応え、子供の目線  
を取り入れた取組を支援

### ➤ 企業等との協働促進

- ・ こどもスマイルムーブメントに参画する企業  
等の取組を区市町村に紹介し、  
区市町村と企業等との協働を促進

## Ⅲ 子供政策の更なる加速に向けて

都民や都議会、  
区市町村、  
各分野の有識者の皆様から  
幅広くご意見を伺っていく

子供の意見を取り入れ、  
子供目線に立った政策の  
練り上げ

浮き彫りになった課題に対し、  
できる限り早期に  
事業に着手

取組を体系的に取りまとめた  
「こども未来アクション（仮）」  
を策定（年度末目途）

都庁の総力を挙げて取組を進めるとともに、社会の多様な主体と様々な形で連携しながら、  
子供目線の取組を強力に推進することで、子供の笑顔があふれる東京を目指す